

神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 2021-2022シーズン
定期演奏会 第374回

2022.2/5 [土] 14時開演 (13時15分開場)

神奈川県民ホール 大ホール

山田耕筰 / 序曲ニ長調

ブルッフ / ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調 Op.26

シューマン / 交響曲第2番ハ長調 Op.61

Kósczak Yamada / Eine kleine Ouverture in D-dur
Max Bruch / Violin Concerto No.1 in G minor Op.26
Robert Schumann / Symphony No.2 in C Major Op.61

新型コロナウイルス感染症対策による入国制限措置緩和の見通しが立たないため、本公演のソリストである
イム・ジヨン の出演を断念し、吉田南が出演いたします。

指揮: 大植英次

Conductor: Eiji Oue

ヴァイオリン: 吉田南

Violin: Minami Yoshida



Conductor:
Eiji Oue



KANAGAWA
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
SUBSCRIPTION
CONCERT
2021-2022



Violin:
Minami Yoshida

全席指定
(税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥4,500 B席 ¥3,000 ユース(当日のみ) ¥1,000

- シニア[70歳以上] 全席種10%割引(1952年3月31日以前に生まれた方が対象)
- ユース[25歳以下] 当日券が販売された時のみ当日窓口にて¥1,000で販売
(席は選べません 1996年4月1日以降に生まれた方が対象)
- 後半割引 一回券料金から50%割引(当日券が販売された時のみ当日窓口にて開演後から販売 休憩から入場可)
- 神奈川県定期会員、一定額以上のブルーダル・フューチャー寄付者は全席種10%割引
(シニア、ユースとの併用不可 / 神奈川県フィル・チケットサービスにて受付)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により内容が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※営利を目的としたチケットの転売は法律により禁じられています。

チケットの
お申込

- 神奈川県フィル・チケットサービス 045-226-5107(平日10:00~18:00) <https://piagettii.e-get.jp/kanaphil/pt/>
- チケットかながわ 0570-015-415(10:00~18:00)
- チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> Pコード:192-649
- e+(イープラス) eplus.jp ■ローソンチケット <https://l-tike.com> Lコード:32919

お問合せ

- 神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 045-226-5045(平日 11:00~16:00)

チケット発売中

ソーシャルディスタンス、フィジカルディスタンスに十分な配慮をしながら客席及び舞台面を使用いたします。
詳細につきましては、当団ホームページに掲載の「公演実施にあたってのガイドライン」をご覧ください。

主催:公益財団法人神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 共催:神奈川県、横浜市

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 協力:日本音楽財団 特別協力:日本財団



日本音楽財団
NIPPON MUSIC FOUNDATION

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



15th
CLASSIC YOKOHAMA

情熱のマエストロ、神奈川フィルに初登場!

名指揮者レナード・バーンスタインの愛弟子、大植英次が神奈川フィルの定期演奏会に初登場します。日本人が初めて作曲した管弦楽と言われる、山田耕筰の「序曲ニ長調」をオープニングに、山田耕筰が作曲の基礎を学んだブルッフの名作を、日本音楽財団からストラディヴァリウス作のヴァイオリンを貸与されている吉田南が奏でます。シューマンの交響曲第2番では「情熱のマエストロ」と呼ばれる大植英次の真骨頂を堪能できることでしょう。

大植英次

Eiji Oue

桐朋学園で齋藤秀雄に指揮を師事。1978年タングルウッド・ミュージック・センターに学び、同年ニューイングランド音楽院指揮科に入学。レナード・バーンスタインと世界各地の公演に同行、助手を務めた。これまで、エリー・フィル音楽監督、ミネソタ管音楽監督、ハノーファー北ドイツ放送フィル首席指揮者、バルセロナ響音楽監督、大阪フィル音楽監督を歴任。2005年日本人指揮者として初めてバイロイト音楽祭に出演。現在、ドイツを拠点に国内外の主要オーケストラに客演を重ねている。ニーダーザクセン州功労勲章・一等功労十字章受章。ハノーファー音楽大学終身正教授。



©飯島隆

吉田 南

Minami Yoshida

1998年奈良県出身。桐朋女子高等学校音楽科卒業後、桐朋学園大学音楽学部ソリストディプロマコースを学費等全額免除特待生として修了。現在、学長奨学金を得てニューイングランド音楽院、特別特待奨学生として東京音楽大学アーティストディプロマコースに在籍し、ミリアム・フリード、原田幸一郎、竹澤恭子の各氏に師事している。これまでに、2014年日本音楽コンクール1位及び5つの特別賞受賞の他、2015年シベリウス国際ヴァイオリンコンクール、2016年モントリオール国際音楽コンクール、2021年ハノーファー・ヨーゼフ・ヨアヒム国際ヴァイオリンコンクールなど数々のコンクールで入賞を果たしている。使用楽器は日本音楽財団保有のストラディヴァリウス1716年製ヴァイオリン「ブース」



©Andrew Hurlbut

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

Kanagawa Philharmonic Orchestra

1970年に発足。地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域をはじめ全国各地で幅広い活動を続けている。横浜を中心とする主催公演に加えて、県内各地で地域との協力による特別演奏会を開催。音楽教育にも積極的で、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝え、神奈川フィルの支援者を増やす取り組みを行っている。現在、指揮者陣には、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕、常任指揮者に川瀬賢太郎を擁している。2020年には創団50周年を迎え、益々注目されているオーケストラである。

ホームページ▶ <https://www.kanaphil.or.jp> Twitter▶ @kanagawaphil



日本音楽財団

1974年に日本国内の音楽文化の振興と普及を目的として設立、西洋クラシック音楽を通じた国際貢献を目的として弦楽器名器の貸与事業を行っている。保有する世界最高クラスの弦楽器21挺を若手有望演奏家や世界で活躍する演奏家に国籍を問わず無償で貸与し、次世代に継承するための保守・保全を行っている。また楽器被貸与者による演奏会を日本国内外で開催し、名器の音色に触れる機会を提供している。日本音楽財団の事業は日本財団の全面的な支援により実施されている。



神奈川県民ホール

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
☎045-662-5901(代表) FAX045-641-3184
<http://www.kanagawa-kenminhall.com>

- みなとみらい線=渋谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!
日本大通り駅から徒歩約8分 元町中華街駅から徒歩約12分
- JR=関内駅または石川町駅から徒歩15分
- 市営地下鉄=関内駅から徒歩15分
- 市営バス=芸術劇場・NHK前下車徒歩2分
横浜駅東口バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約25分)
桜木町バスターミナル 2番のりば乗車(所要時間約10分)
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。
但し、148系統急行線を除く。
- 県民ホール有料駐車場(84台)もご利用下さい。
指定管理者:(公財)神奈川芸術文化財団



チケットの購入は
こちらから

神奈川フィル 🔍 検索

